

2021年1月27日

KAICO（カイコ）、内閣府のベンチャー支援事業「グローバル・アクセラレーション・プログラム」に参加へ

KAICO 株式会社（福岡市西区、代表取締役：大和建太、以下：KAICO）は、内閣府が日本のベンチャー企業を対象に実施する支援事業グローバル・アクセラレーション・プログラムに参加します。海外展開に向けた戦略立案やマーケティング手法について海外の投資家やスタートアップ支援者から直接学ぶことで、KAICO の海外進出に向けた事業加速化を目指します。

本プログラムは、内閣府と JETRO（日本貿易振興機構）が日本のベンチャー企業の世界における競争力向上を目的に実施する取り組みで、2021年1月から3月に主にオンラインで開催される予定です。海外のトップアクセラレーター¹による成長支援プログラムには、戦略立案、資金調達・ファイナンス、知的財産管理やリスクマネジメント、コミュニケーションスキルに関するセミナーや個別メンタリングが含まれます。

「KAICO では、蚕を用いたタンパク質で医薬品・診断薬・試薬の開発に取り組んでいます。この技術は新型コロナウイルスのワクチン開発を含め、ライフサイエンス・ヘルスケアの様々な現場に応用が可能のため、世界中の企業や研究者と連携することがとても重要です」と大和代表取締役社長は述べています。「グローバル・アクセラレーション・プログラムへの参加企業として選定されたことをとても嬉しく思います。本事業で海外投資家等とのネットワークを築き、事業のさらなるグローバル化を実現していきます。」

KAICO は、難発現タンパク質の医薬品・診断薬・試薬を開発することを目的に、2018年4月に設立された九州大学発のベンチャー企業です。今後も自社の研究開発を国内および海外に広く展開し、世界中の人々に新しいヘルスケアの価値提供に努めてまいります。

1：アクセラレーターとは、ベンチャー企業の事業成長の支援を行う組織です。本プログラムでは海外のトップアクセラレーターである Techstars（テックスターズ、米国）および WiL（World Innovation Lab、米国/日本）が起用されています。